

(参考)

【凡例】

対象

ガイドラインの対象

×

ガイドラインの対象外

対象

【事例1】



敷地400㎡以上

又は

出力40kW以上

⇒対象規模を満たすため、対象

<注意>

設備間の距離が10m以内である複数の太陽光発電事業を、一体性のある事業とみなします。
なお、設備とはパネルの他、付属設備等を含みます。

×

【事例2】

敷地400㎡未満

かつ

出力

40kW未満

⇒対象規模に満たないため、対象外

【事例3】

×



⇒建築物への設置は対象外

対象

【事例4】

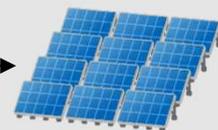
敷地300㎡



5m

<既設>

敷地300㎡



敷地 計600㎡

⇒一体性があり、敷地計400㎡以上であるため、対象

×

【事例5】

敷地300㎡

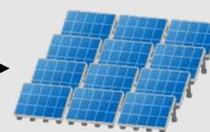
出力30kW



30m

<既設>

敷地300㎡



⇒一体性はなく、対象規模に満たないため、対象外

対象

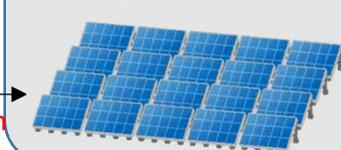
【事例6】

敷地100㎡



5m

<既設>
敷地1,000㎡



敷地 計1,100㎡

⇒一体性があり、敷地計400㎡以上であるため、対象

×

【事例7】

敷地300㎡

出力30kW



5m

<既設>



⇒10m以内であっても、建築物に設置した設備は対象外である。さらに対象規模にも満たないため、対象外

対象

【事例8】

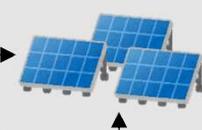
敷地150㎡



5m

<既設>

敷地150㎡



5m

敷地 計450㎡

⇒一体性があり、敷地計400㎡以上であるため、対象

×

【事例9】

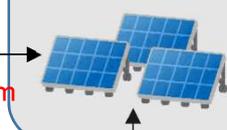
敷地150㎡



5m

<既設>

敷地150㎡



30m

敷地 計300㎡

⇒一部で一体性はあるが敷地計400㎡未満であるため、対象外



<既設>
敷地150㎡